



金ケ崎町立金ケ崎中学校
令和元年度校報
第36号
令和元年11月28日発行
文責：遠藤

町内小6生 本校体験入学

11月13日（水）の午後、町内5小学校の6年生が本校体育館に集いました。令和2年度の金中1年生となる児童の皆さんです。

例年別日程で行われていた「**小学6年生交流会**」を本校体育館で13:20から実施（主催：町小文連）しました。



町内の大会や発表会等で何度か出会う機会があった小6生達が、来年4月から生活する金中の体育館で親交をさらに深めることができたものと思います。



この交流会後、教務主任青木先生から**中学校での生活や学習の概略等を説明**しました。中学校での生徒会活動

や部活動については、4月の入学後に行われる対面式や部活動見学・体験等を通して学ぶ機会があることより詳しい説明は行いませんでした。



この後、小学校毎にグループ編成して中2及び中3の先輩諸君の授業を見学していただきました。先輩中学生の諸君、もちろん格好良く！しっかりと決めていただけたでしょうね！！



先輩諸君よ！1年前、2年前を思い出してください。中学校への入学を前に、大きな期待と不安があったと思います。きっと授業見学や中学校体験に訪れた後輩の小学6年生の諸君も、今期待と不安でいっぱいでしょう。4月からは金中生の仲間となる後輩を、温かく見守り支えてください。よろしくお願いします。

二学期末テスト

二学期の学習成果を確認するために「**二学期末テスト**」が11月20日（水）、21日（木）に行われました。一年の中で最も長い学期も、残すところ1ヶ月となりました。日々の授業で学習した内容がしっかりと身についている

か……理解できた学習内容をもとに課題・問題が解決できたか……この期末テストを振り返り確認してほしいものです。

3年生の諸君はそれぞれの進路達成にむけて最後の追い込みへとむかう時です。2年生は最終学年を目の前にして、学習の積み重ねを確かなものとする時です。また、1年生は中学校生活学習の基盤を築き強固なものとする時です。二学期も残すところ僅かです。さらに、この冬休みをどう過ごすかが今後に大きく影響することは明らかです。二学期の生活と学習を最後まで気を抜かず努力を惜しまぬよう頑張してほしいものです。そして、この冬休み計画をしっかりと立て実践してほしいものです。努力は決して裏切らないものです！頑張りましょう。

後期生徒総会

昨年度の先輩から引き継ぎ活動してきた現生徒会リーダー諸君の集大成ともいえる「**令和元年度後期生徒総会**」が11月25日（月）に開催されました。既に初雪も無い、体育館も肌寒さを感じます。しかし、生徒諸君からは熱い意見や思いが寄せられた総会となりました。



前期生徒会長宇部さんから前期総括として、スローガン「**共創心**」にむけた取り組みの成果を体育祭、文化祭等の行事を振り返って、その成果を確認する提案がありました。さらに宇部会長さんからは「行事や取り組みを通して全校で協力して行うことが多かったです。さらには、日常生活からも多く見られました。チャイム席や黙々清掃前の呼びかけがあり、全員でやったという気持ちを感じられました。毎年課題となって上がっているのが『行事後の生活』です。今年度は昨年度より成果が見られたと思います。ですが、個人で見るとどうでしょうか。そ

こを後期では力を入れて頑張してほしいと思います。後期でも、全校で協力して今までよりも、さらに良い学校を創って行ってほしいと思います。」と提案が続き、活動の4つの柱と各専門部前期総括と共に承認されました。



続いて、後期生徒会長小林さんから後期生徒会スローガン「**結**」と最重点項目の次の3つが提案され承認されました。

最重点項目1 日常生活の向上～あたり前をあたり前に～

〃 **2 生徒の力で割りあげる行事**

〃 **3 ありがとうが響く金中**

そして、後期専門委員会の活動計画も提案され承認されました。後輩に母校の向上を託す3年生からの思い、それを引き継ぎ発展することを目指す後輩諸君の決意が伝わる総会でした。



そして生徒総会を閉じた後、**前期生徒会役員の諸君への感謝の花の贈呈**と**新応援団リーダー候補者の自己紹介**が行われました。**今まで本当にご苦労様でした。ありがとうございました。**そして、これからどうかよろしく願います。

